

朧
夜
恋
語

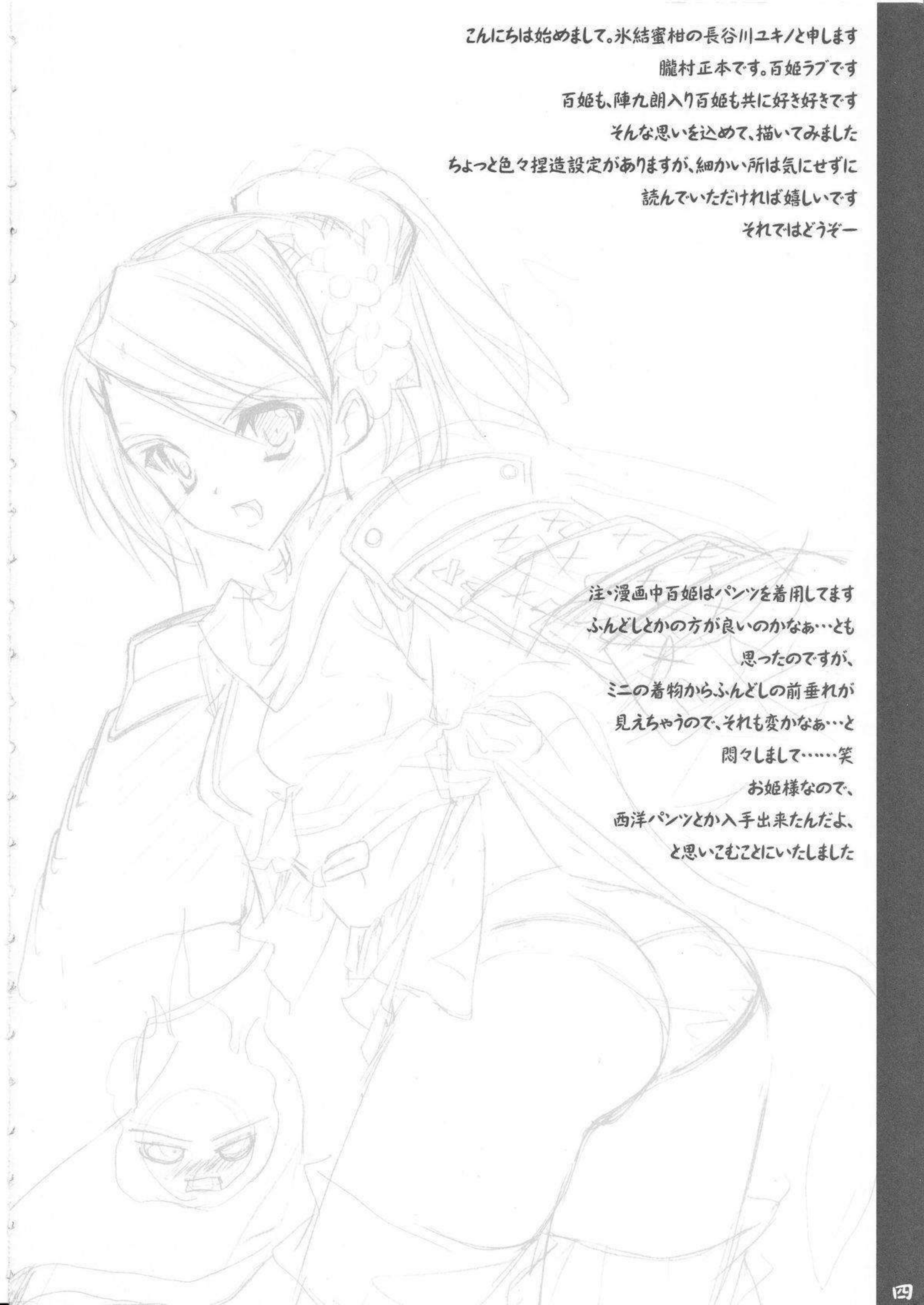


成人向



龍
夜
恋
語

こんにちは始めて。氷結蜜柑の長谷川ユキノと申します
 朧村正本です。百姫ラブです
百姫も、陣九朗入り百姫も共に好き好きです
 そんな思いを込めて、描いてみました
ちよつと色々捏造設定がありますが、細かい所は気にせずに
 読んでいただければ嬉しいです
 それではどうぞー



注・漫画中百姫はパンツを着用してます
ふんどしとかの方が良いのかなあ…とも
 思ったのですが、
ミニの着物からふんどしの前垂れが
見えちゃうので、それも変かなあ…と
 悶々しまして……笑
 お姫様なので、
西洋パンツとか入手出来たんだよ、
 と思ってもことにいたしました

山城

お：誰もおらぬな

よしよし、ひとつ
骨休みとするか

カ
ラ
カ
ラ
カ
ラ

ちょ〜ん

なんと…!
酒があるでは
ないか♡♡♡

陣九朗…!!



酒は駄目だと
あれ程
言うたのにつ

ラ
ッ
ッ
ッ

五臓六腑に
染み渡る
この味わい

酒は百薬の
長とはよく
言ったものよ

か
あ
〜

聞け!
陣九朗!!!

身体の疲れが
癒される
ようじゃ

あああああ
陣九朗おおっ



このようないかがわしい場所では休まずとも良いではないか...

百歩譲って酒には目をつむるとして...

おのれ陣九朗... 妾の身体で好き放題.....



酔

黙れ、百姫
場所などと
細かいことを
気にしおって

いかがわしいと
申すが、座敷に酒と
至れりつくせりでは
ないか

寒村のひなびた
茶屋などより
よほど休まる

陣九朗めええ！
地獄の業火に
叩き落とされるが良い！

ん？
ん？

フン：
どうせ直ぐに
戻ってくる
じやろう

まったく…
儂も面倒くさい
女子に
憑いたものじや

アハ
アハ

百姫め
何が気に食わんのか
カリカリしおって

：柳生の子倅の
許婚だったか？

…フン
あの小僧に
似合いの姫じゃ
二言目には
雪之丞、雪之丞
言いおって

見られるのは
嫌じゃ!!

まだ雪乃丞様にも
見せておらぬ肌

もともとは
雪乃丞めに憑く
つもりであった
のだから

この身体は儂の
ものであった
ようなもの：



あひ...
意外と
大きいぞ...

ニ
ア
マ

常々、一度、女人の
快樂とやらを
味わってみた
かったのよ

良い機会じゃ
少し遊んで
みるか

ふふふふ

ラ
ッ



…っあ…

ビクッ
ビクッ

!

ぎゅ

はっ

ん…っ

は…あっ

ク
ク

ビク…

っ…っあ…!!

…んっ

あ…あっ!!



毒の身体で
何をしようかん

げう...
百姫...



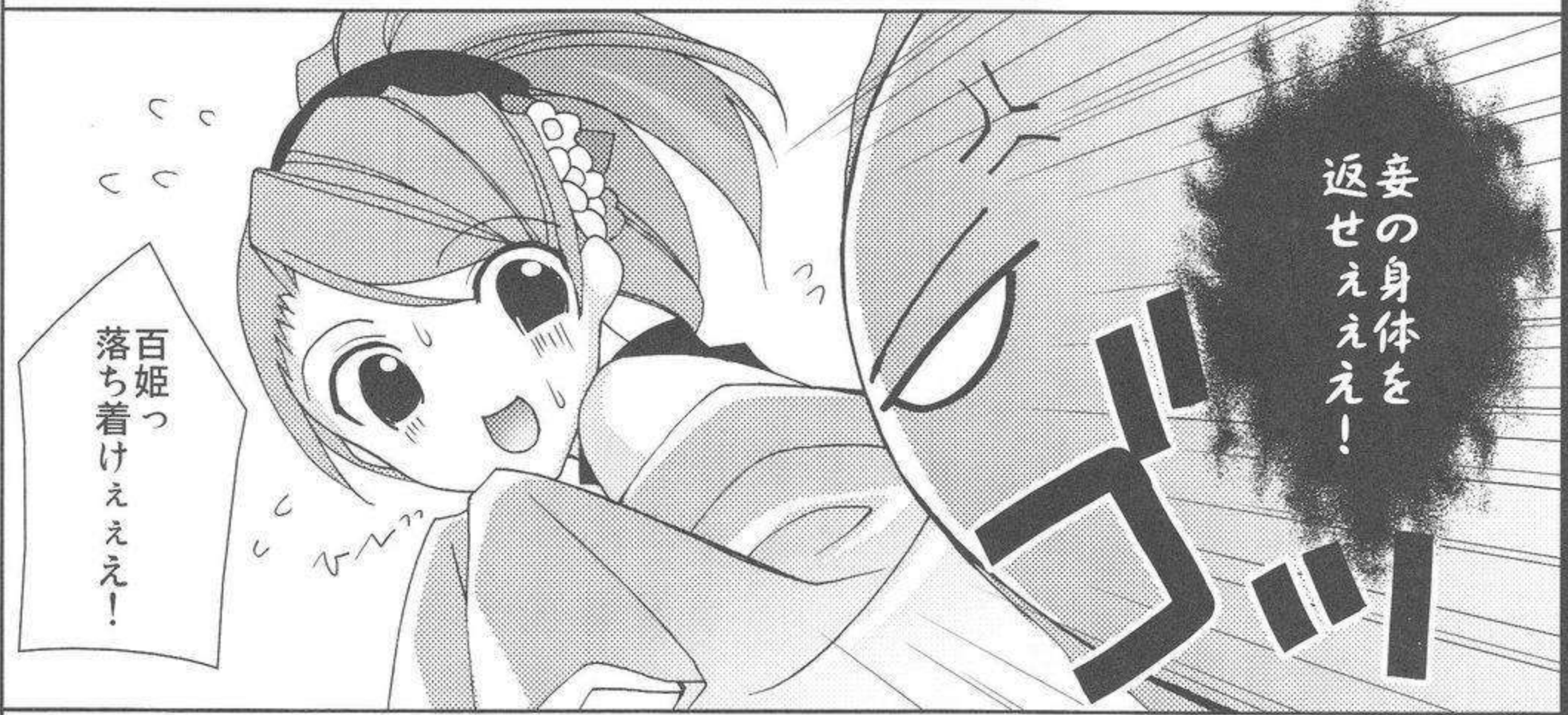
陣九朗:
今回ばかりは
妾の堪忍袋の
緒も切れよう!!

カクナ

ゴゴゴゴ

飛び出してはみた
ものの、自分の身体
が心配になって
戻ってきてみれば...

よりもよって
こ...こ...こ...
ようになっ



百姫っ
落ち着けえええ!

妾の身体を
返せえええ!



…陣九朗…
おぬし、妾の身体に
一体何をした…

何やら
身体がうずいて
たまらぬ…
この感覚は
なんじゃ…



あ



も…
…百姫…



それは…だな…

ム…
もしや
初めてか…

…どうかなさい
ましたか…
旦那様

何やらお困りの
ご様子…

お役に立てる事が
ございましたら
存分に…

む…紺菊か…

どろんっ



それは酒の
せいではないぞ
……百姫

ビクッ



酒にこのような
作用があるとは

うう…
うう…

二日酔いの
頭痛ともまた
違う…
うう

ぬめ



儂の声を聞き
忘れたか？

だっ誰じゃ!!!

むに
むに

…まさかっ
陣九朗!?

まじっ

どういうことじゃ!?!
本物の陣九朗なのか?

その身体のうちぎ、
辛かろう
儂が楽にしてやる

グ
グ
グ

ビ
ク
ク

きゅっ!

しとどに濡れおって
小娘とおっか
思っつておっか
ないやらしい身体では
ないか

っひやう!!
や...やめ.....っ

やめ...っ...!!
ああ...あっ...
そのような場所っ

痛いようにはせぬ...
安心して
身を任せるが良い

ぬゅん

び
あ
あ!

ビ
ク
ク

じゅる
じゅる

...ああ...っやああーっ



陣九郎の舌が…
かかる息が熱い…

あ…っ

は…っ

くちゅ…
くちゅ…
くちゅ…

く…っ

や…やめ…
陣…九郎…

あ

は

あ…っ♡

ソワッ



…ふん…
身体は素直
ではないか
じゃじゃ馬姫

なっ…何を…
して…っあ!

身体に力が
入らぬ…

は…っ

ぬちゅ

ひう…っ



…疼く…
身体中が熱くて…

あ…っ…っ

んんっ!!

きゅん

知れたことよ…百姫
互いに気持ちよく
なろうではないか

っ

は

後生じゃ
陣九朗…っ!!!

は…っ

雪乃丞か…

イラッ

アっ…!!

…ふんっ

イライラッ

っあゝっ!!

ひあ…っ

っん…!!

は…っ

んんっ…

あの若造にそこまで
義理立てするとは
ご苦労なことじゃな
百姫

あっ…っう

くちや

くちや

ああっ…も…もう
堪忍…してっ…
あの方に…っ
…合わせる…顔が…っ!!

あっ…やめっ…っ!!!

んんっ!!

くちや

ビクッ

どのみち、そなたは
悪霊付きの姫…
万一元に戻れたとしても、
柳生の一族が以前と同じく
受け入れるとは思えんが…

!!!

ツ…イっ…あ!!

ズ
ズ
ズ

ひあ…っ

は…っ

あの若造に義理立て
したところで、
報われることは
あるまい…?

おちゅっ
おちゅっ
おちゅっ

あ…っ
あ…っ
あ…っ

っあ…っ!!!

ん…っ!!!

あ…っ

あ…っ
あ…っ
あ…っ

あ…っ…っう

観念して、
大人しく身を
任せるが良い
百姫

ああ…あああ!!!

あ…



いやじゃ…っあ！
止めてえ…陣九朗っ

あ…っ

淫らに喚いて
いながら
何を申すか
…百姫…

は

ヤ…ッ
…違う…っ!!



陣九朗の悪党め…っ

んんっ!!

スズン

ああ!!

…つまりらぬ男に
義理立てなどせず

あ…っ

快樂に身を
委ねい…百姫

このままでは…
駄目じゃと
分かっておるのに…



とても初めてとは思えぬ濡れっぶりよ…
とんだ淫乱じゃな

は…っ

や…やめ…っ
おかしく…なって…あつ

ひあ…っ!!

ガクガク

あ…っ♡

そ…そういうっ
問題ではっ…
ああっ…!!

つながる部分が
痺れて…

ああ…ああああ!!!

じゅっ
じゅっ
じゅっ
じゅっ
じゅっ

まつ…
待つ…!

気持ち…

かっかっ

やっ…
そんな激し…
すぎ…あっ!!!

良い…っ!!

きゅん



申し訳ありませんね……
雪乃丞様……
身体を盗られた
ばかりか、
妾の貞操まで
この悪党に……



ええい！
いつまでも愚痴愚痴と
泣きおって!!!

そもそも、儂は
雪乃丞に憑く予定で
あったのだから、
どのみち、儂に
犯られていたのは
変わらぬではないか!!

見た目が違った
だけの話じゃった
鬱陶しい!!!



あれは明神様の
お力でございます

私ども狐が人の姿と
なる時に使う妙薬を
ちよいちよいと
いじるのでございます

乱用いたしますると
魂に害があります故……
いたまにだけご調達
いたします

ラスティ♡



陣九朗……
お主、そもそも
どうやって
人間の身体に
戻ったのじゃ!?
お主が人間に
戻れるのであれば
そもそも、
魔剣探しの
意味もなからう!!

……そもそも、
紺菊と陣九朗は
恋仲ではないのか?
あのようない行為
手助けする必要は
あるまい!?

旦那様が望まれ
ますれば、この紺菊……
どのようなことでも
いたします

何か
向懸てキ?



朧 夜 恋 語

注・漫画内の紺菊の言ってることは私のまったくの捏造設定です

朧村正EDで微妙なくつつきかたをしちゃったので、

生身陣九朗ともラブラブしときなよ!

ってことで描いてみました。

陣九朗、もつと若いのかと思っていたのですが、

結構、おっさんでびっくりしました。笑

朧村正EDでの感じといい、

IN百姫の時の自分勝手ぶりといい、

百姫と会う前の悪行といい、

だいぶ悪人なんですが、

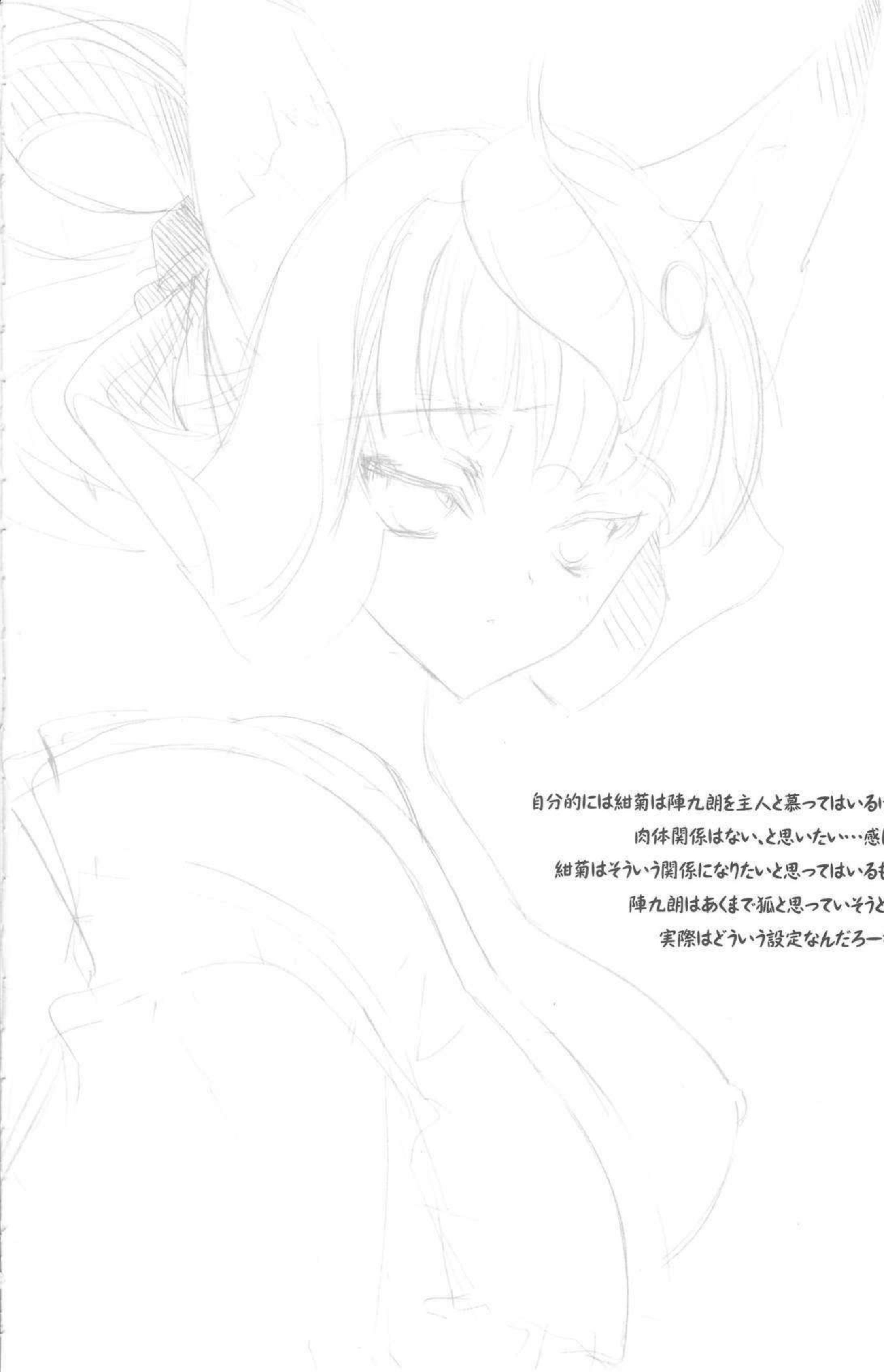
なんか憎めないお人だ。

百姫との最初の方の会話で


相手に選択肢をあげてるような口ぶりで、

すっごい脅しをかけてたりしたところが、笑えました

いいキャラだ



自分的には紺菊は陣九郎を主人と慕ってはいるけれど、
肉体関係はない、と思いたい…感じます。
紺菊はそういう関係になりたいと思っはいるものの、
陣九郎はあくまで狐と思っはいるそう…
実際はどいう設定なんだろう…なあ…



このお方はちょっと怖かったです
鬼助、騙される!逃げて…と、最初の会話で思いました。笑
どっかで絶対、裏の顔が出るぞーと思ってたんですが、
出ませんでしたね

温泉に出て来た時も、なんか凄いこと言かなと思ってたんですが
いたって普通で…笑

紺菊と陣九郎が濃い関係だったので、
なんかちょっと案内役としては物足りなさが…あつたかなあ…
見た目は好きですけども

臆
夜
恋
語

フウ…

夢心地の
いいお湯じゃ…♡

きっとこれは
夢であろう

お主の望む
事あらば
自由に致せ

夢なら何も
不思議は無い

…虎姫

…そんなんじゃ
ねえんだ

…鬼助

…俺は…

フフ…

ギョッ…



好きにしたいと
申しておる
ようじやな

カッ...

鬼助の
ここは

とっ...

虎姫っ

ビクウッ



する必要はっ

虎姫っ

ちゅ



姫がっ
そんなこと

ゾクッ
不器用

鬼助...



妾はそなたと
繋がりたい...

妾とでは
気持ち良くは
なれぬか.....?

んあ



駄目だ...っ
虎姫っ

くうっ...あっ
でっ...
出ちまうっ!

ん...っあ

...んぐっ
ん...鬼助...

うあっ

ぬのっ
ぬのっ

...フフ

たぐさん
出してしまった
ようじやな
鬼助...

だのに
まだここは
カチカチじや...

次は妾の
番じや...

鬼助...

来ておくれ

「やほあ

そんな風に
されたら
我慢なんて
できやしねえっ

ずち
ち

…虎姫っ

ふあああっ…っ

あうっ
深あいつっ

ああっ…

あっ

あうっ

ひあっ
ああ…っ

中…
入って

ひううっ…っ

ああっ

……っ…!!

ふあーっ…ああっ

っーああ

あああーっ…っ!!

鬼助っ
う…ああ

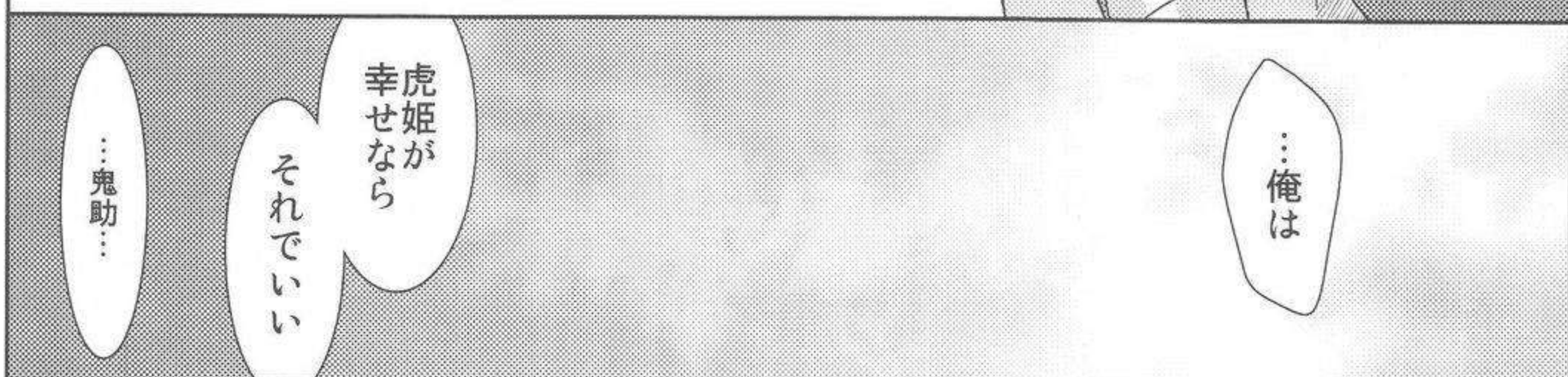


鬼助…
その

迷惑で
あったらどうか…

決して報酬の
代わりなどでは…

虎姫



…俺は

虎姫が
幸せなら

それでいい

…鬼助…



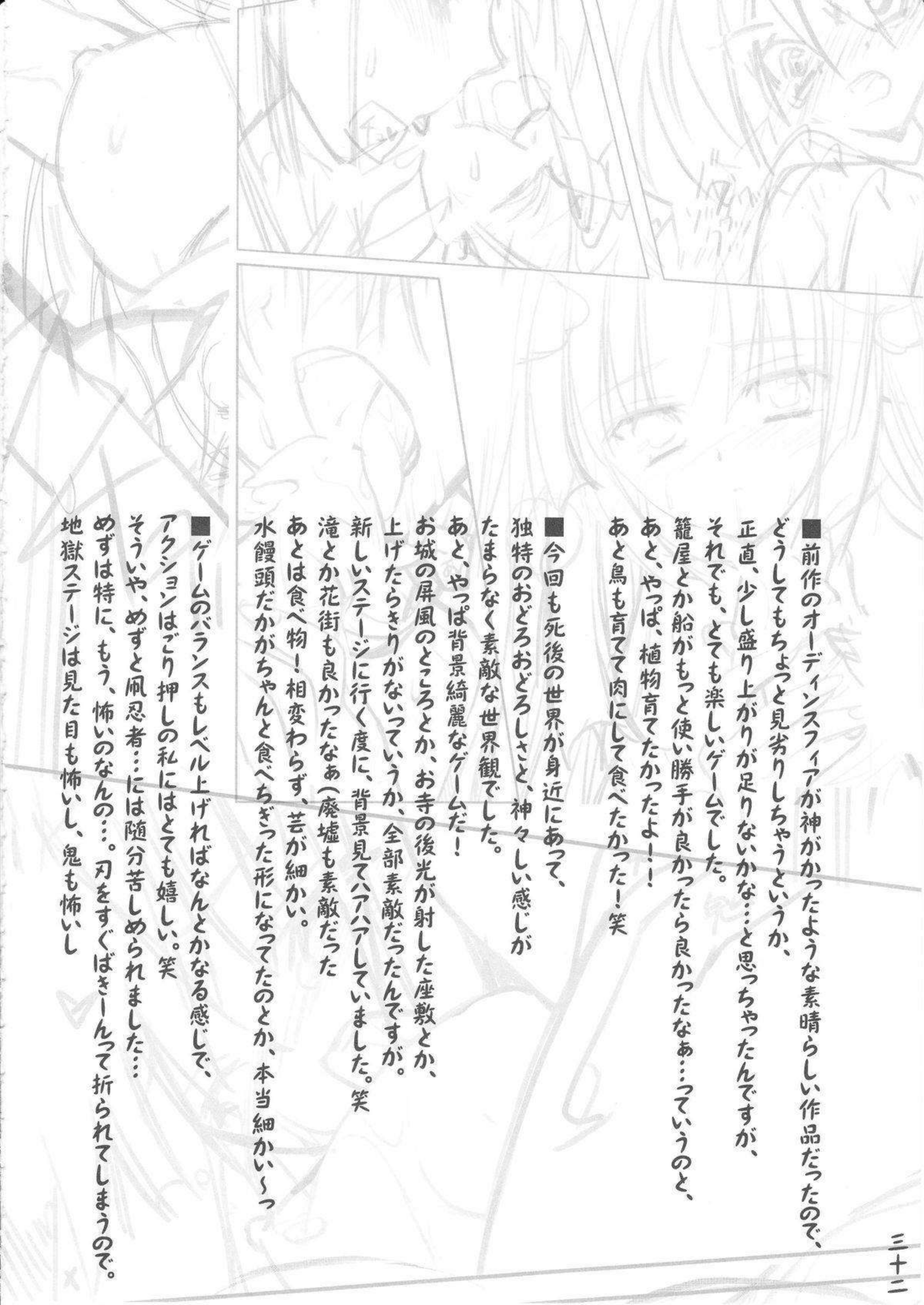
もし来世でまた
巡り会えたなら…

では、
参ろうか
鬼助

朧 夜 恋 語

本当は裏表紙は虎姫に
したかったんですが、
時間的都合により断念…
ってわけで、そのラフです→

おまけで描いてみました
温泉のシーンでそういうことになったら、的な
ページ数をたくさん描くつもりがなかったのも、
ちよつと説明不足感というか、やってるだけですけども…
この二人はあまりハッピーエンドルートが無くて、
ちよつと可哀想かなというか、
朧村正EDIは、あまりにも予想外でちよつと呆気にとられました
あれ、ハッピーエンドじゃないじゃん…っていう



■前作のオーデインスフィアが神がかったような素晴らしい作品だったので、どうしてもちよつと見劣りしちゃうというか、

正直、少し盛り上がり方が足りないかな……と思っちゃったんですが、それでも、とても楽しいゲームでした。

籠屋とか船がもつと使い勝手が良かったら良かったなあ……っていうのと、あと、やっぱり、植物育てたかったよ……！

あと鳥も育てて肉にして食べたかった！笑

■今回も死後の世界が身近にあつて、

独特のおどろおどろしさや、神々しい感じがたまらなく素敵で世界観でした。

あと、やっぱり背景綺麗なゲームだ！

お城の屏風のところとか、お寺の後光が射した座敷とか、上げたらきりがないうか、全部素敵だったんですが、

新しいステージに行く度に、背景見てハアハアしていました。笑
滝とか花街も良かったなあ（廃墟も素敵だった

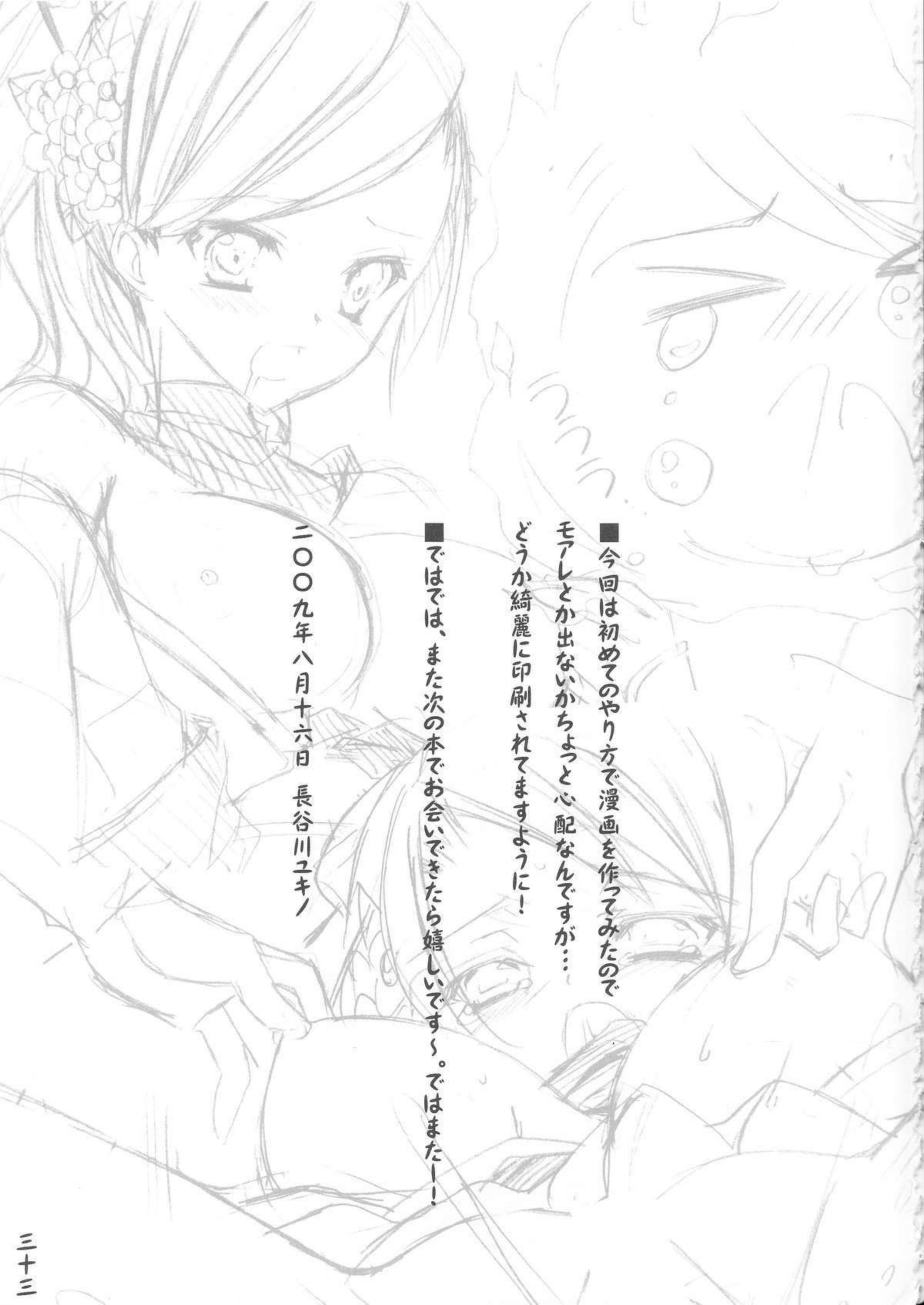
あとは食べ物！相変わらず、芒が細かい。

水饅頭だかがちゃんと食べちぎった形になってたのとか、本当細かい……

■ゲームのバランスもレベル上げればなんとかなる感じで、アクションはごり押し私にはとても嬉しい。笑

そういや、めずと凧忍者……には随分苦しめられました……

めずは特に、もう、怖いなの……。刃をすぐばきーンって折られてしまうので。地獄ステージは見た目も怖いし、鬼も怖いし



■今回は初めてのやり方で漫画を作ってみたので
モアレとか出ないかちょっと心配なんですけど…
どうか綺麗に印刷されてますように！

■ではでは、また次の本でお会いできたら嬉しいです。ではまたー！

二〇〇九年八月十六日 長谷川ユキノ



■発行元■
氷結蜜柑

■発行者■
長谷川ユキノ

■発行日■
2009.08.16

■連絡先■
<http://yukisam.rusk.to/>

■Email■
yukiyuki@haseyuki.sakura.ne.jp

■印刷■
金沢印刷様

◎禁止事項◎

18歳未満の者の閲覧
無断転載
無断複製



龍夜恋語